

ワークショップのご案内

日本ユング心理学会では、本大会から年次大会のプログラムを変更し、認定心理療法士資格をもつ講師陣による4つのワークショップを開催することとなりました。この変更に伴い、臨床心理士の資格更新ポイントとしては、ワークショップとプレコンgresへの参加で2ポイント、本大会への参加で2ポイントを取得できるよう申請する予定です。

今後も当学会資格研修委員会では、心理療法の専門資格としての認定心理療法士の位置づけがさらに明確なものとなるよう、種々の研修機会を提供していきたいと考えていますので、この大会ワークショップにも是非奮ってご参加ください。

資格研修委員長 河合俊雄

1. ワークショップ概要

会 期: 2016年6月11日(土) 10:00~12:30 (受付 9:30~)

会 場: 学習院大学(東京都豊島区目白1-5-1 学習院大学キャンパス構内)

参加資格: 以下の条件のいずれかを満たす方

- ①日本ユング心理学会(JAJP)会員
- ②心理臨床の実践に職業として携わっている方
- ③臨床心理学を専攻する大学院生

参加費:

	予約参加申し込みの方	3月1日以降に申し込まれた方
会員	5,000円	6,000円
非会員	7,000円	8,000円
非会員(大学院生)	6,000円	7,000円

*当日参加は、定員に余裕のある場合に限り受付いたします。

2. ワークショップ・コースのご案内

A 心理療法と偶然性

講師: 猪股 剛(猪股分析プラクシス)

内容: 心理療法ではさまざまな偶然が引き金となって治療的な過程が展開していくことが多い。ユングはその偶然性をシンクロニシティと名付けて探求し、臨床では夢の訪れという偶然を分析し、それらを魂の現実として重んじていた。だが、この偶然は偶然のままに置かれると見逃され、また逆に、偶然の中に物語がみつけ出されると今度は偶然とは真逆の必然へと姿を変えてしまう。このワークショップでは、偶然を取り巻くさ

まざまな問題に注目し、ユング心理学に特徴的な〈偶然性〉に「事例とワークと対話」を通じて接近してみたい。

事例提供：柴田 久美子氏

B イメージの治癒力について考える—なぜ、夢を聴くことが治療的に働くのか—

講師：岩宮 恵子（島根大学）

内容： 夢について治療者と語り合うことが、なぜ「症状」や「現実のうまくいかなさ」に変化を与える力になりうるのだろう。

イメージの治癒力について、漠然とはわかっているけれど、今ひとつ、つかみきれないと思っている人たちもおられるのではないだろうか。

このワークショップでは、身体的な違和感や対人関係の困難さをもつクライアントが夢について治療者と語り合うなかでどのような変化が起こってくるのか、そして、夢を聴くということの治療的な意味について基本的なところから考えてみたい。

事例提供：宮田 知子氏

C 心理療法と「悪」

講師：大場 登（放送大学大学院）

内容： 『赤の書』においてユングが取り組んだひとつの根源的なテーマは「悪」と捉えることができるであろう。

「人間」存在と「悪」は切り離すことができない。そして、心理療法において「悪」がコンステレートされることはしばしば認められる — 実にさまざまなあり方において。しかし、「悪」と向き合うことは実に困難な課題である。このワークショップにおいては、具体的なひとつの事例を検討することを通して、参加者とともにこの難しいテーマと取り組んでみることにしたい。提示される事例はプレイセラピーの過程である。

事例提供：長尾 真理子氏

D 発達障害の心理療法における身体

講師：田中 康裕（京都大学）

内容： 自閉症者の「自己感」の非定型性やそれをもつこと自体の困難さについては、カナーやアスペルガーはもとより、これまで様々な治療者・研究者によって言及されてきた。また、この「自己感」については、身体スキーマを基盤として成立するという見方が近年優勢であり、このことは、発達障害圏のクライアントが、時に特異とも思える身体感覚をもっていたり、時に奇妙とも思える身体症状を呈したりすることともかかわりが深いのだろう。このワークショップでは、提示される事例を通して、「身体」あるいは「身体性」という観点から発達障害の心理療法について考えたい。

事例提供：西谷 晋二氏

3. ワークショップの参加申し込み手続き

ワークショップの参加予約は、次の要領で申し込んでください。

	非会員（大学院生）の方	会員の方
1.	<p>件名を「日本ユング心理学会第5回大会ワークショップ参加申し込み」として、以下の内容を明記の上、事務局まで (office@jaip-jung.info) メールにてお申し込みください。</p> <p>記入事項：</p> <p>1) 参加ご希望のコースを、必ず第2希望までご記入ください。</p> <p>2) 参加されるご本人の氏名・ご連絡先等 ①氏名②ふりがな③住所④返信用のメールアドレス ⑤所属/専攻 *臨床心理士の方は、臨床心理士番号もお書き添えください。</p> <p>*ご参加いただくワークショップについては、2016年3月中旬に事務局よりメールで通知します。</p>	<p>件名を「日本ユング心理学会第5回大会ワークショップ参加申し込み」として、以下の内容を明記の上、事務局まで (office@jaip-jung.info) メールにてお申し込みください。</p> <p>記入事項：</p> <p>1) 参加ご希望のコースを、必ず第2希望までご記入ください。</p> <p>2) 参加されるご本人の氏名・ご連絡先等 ①氏名②住所③返信用のメールアドレス④所属/専攻</p> <p>*ご参加いただくワークショップについては、2016年3月中旬に事務局よりメールで通知します。</p>
2.	<p>参加ワークショップが事務局より通知された後、以下の郵便振替口座に参加費をご納入ください。また、プレングレスに参加を希望される方は、通信欄にその旨を記入し、併せてご納入ください。</p> <p>*プレングレスの内容がご覧になれる大会第1号通信と郵便払込取扱票の見本は、当学会ホームページ (http://www.jaip-jung.info/conference.html) に掲載していますので、併せてご参照ください。</p>	<p>「大会のご案内」をご参照いただき、参加ワークショップが事務局より通知された後、同封の郵便払込取扱票にて、大会参加費等と併せて参加費をご納入ください。</p>

郵便振替口座：00980-2-195483

加入者名：「日本ユング心理学会年次大会」(ホニユングシリガツカイネジタカイ)

予約参加申込締め切り：2016年2月29日(月)

- 定員に余裕のある場合、上記の締め切り後も上記「3月1日以降に申し込まれた方」の料金で参加申し込みは受け付けます。
- 本ワークショップと同日午後のプレングレス両方の参加をもって1日の研修と見なし、日本臨床心理士資格認定協会に研修機会として申請する予定です。
- 参加証は当日、会場の受付にてお渡しいたします。事前の送付はございませんので、ご了承ください。

お問い合わせは、以下のアドレスにメールでお願いします。

日本ユング心理学会 (JAP) 事務局 office@jaip-jung.info

本大会についての情報は、当学会ホームページにも掲載いたします。

ホームページ <http://www.jaip-jung.info/>

年次大会 <http://www.jaip-jung.info/conference.html>